

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ゆいはうす		公表日 年月日		利用児童数 17名		回収数 15	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	4		1	・妥当なスペースが分からない ・時間帯や日によると思いますが、受け入れ人数が多いと狭く感じるのかな? と思いました。	活動場所、学習スペース、個室に分けて児童や活動に合わせて使用しているが、実際に保護者の方に見てもらえる機会を設けていきたい。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	3		1	個別対応丁寧に行っていただき成果物を持ち帰らせて見ることが出来ます。	今後も職員配置を適切に行いながら支援を行っていききたい。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	3		2		今後保護者を招いた活動などを行い、事業所内でも見てもらえるようにしたい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1		2		今後も室内清掃、消毒など行い日々心地良い環境づくりを徹底していく。	
適切な 支援の 提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14		1			5領域を考慮し、専門性の高い支援につなげる。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	3			公表しているプログラムをまだ確認していません。	公表後、早めに文書配布を徹底する。保護者の方に伝わりやすいよう5領域に沿った支援内容、活動を行っていく。	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1				保護者との面談後、サービス利用計画を基に職員で話し合って個別支援計画を作成している。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	2		2		今後も5領域を含む本人支援、家族支援、移行支援、地域支援を具体的に設定した上で適宜評価、見直しを行い、保護者の方へ周知していく。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1				児童の課題に沿った支援を話し合い、個別活動などの課題を行っていく。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	3		1		今後も日々の活動内容を職員間で話し合い、固定化しないよう工夫していく。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	8		1	6	以前は児童館に行ったとか聞いていたが、最近はわからない。	今後は今以上に児童館での活動や地域で関わる機会を増やし、保護者の方へ共有していきたい。	
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14			1		見学時に支援プログラムの説明も取り入れ、契約時により一層丁寧な説明を行っていく。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14			1		今後も保護者の方への丁寧な説明の支援を行っていく。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	4	6		相談事業所で行われるペアレントトレーニングの情報提供を今後徹底して行っていく。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	2				今後も連絡帳やライン、送迎時にやりとりすることで共通理解を行っていく。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	3		1		今後も会議だけでなく、連絡帳や電話、送迎時に困り感や悩みを聞き、適切な助言や提案を行っていく。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	2				寄り添った支援を今後も心掛けていく。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	5	3	4		今後保護者を招いた活動などを行い、交流する機会を設けていきたい。	
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	2		2	急な申し入れや相談にも迅速に対応して下さりとても助けられています。	今後もその都度職員に共有し、話し合いを行うことで迅速で適切な対応を心がけていく。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1			今後も連絡帳を必ず確認・記入し、申し送りの際にも必ず情報共有を行っていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1	1		毎月の通信発行を今後も続けていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1	個人情報の取り扱いを徹底する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		5	今後マニュアル等の策定、見直しを行い保護者の方に周知してもらう。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11			4	一時避難場所等はあるのでしょうか。児童への訓練だけでなく、保護者の方への避難場所の周知なども行っていきたい。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12			3	安全を第一に考え、点検や修繕を行っていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		2	・学校でのけがに対しても丁寧な説明を して頂いているので安心しています。 ・そのような経験がない
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				とても楽しみにしています。安心して通えるような環境づくり、居場所作りを心がける。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1			・個性故、波があります。特定の先生との宿題を好むことがあったり行き渋りもあります。 ・利用日がくるのを楽しみにしております。 帰宅して後その日の出来事を楽しそうに話しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	2			いつもありがとうございます。今後も利用児童、保護者さんに寄り添いながら安心して過ごせる居場所作りを行う。